

ナイジェリア連邦共和国

(Federal Republic of Nigeria)

I 概要

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1. 人口 | 5. 1人当たり国民総所得 (GNI) |
| 1億8,200万人 (2015年, 世銀) | 2,640米ドル (2015年, 世銀) |
| 2. 面積 | 6. 首都 |
| 923,773平方キロメートル (日本の約2.5倍) | アブジャ |
| 3. 政治体制 | 7. 通貨単位 |
| 連邦共和制 (大統領制) | ナイラ |
| 4. 言語 | |
| 英語 (公用語), 各民族語 (ハウサ語, Yoruba語, イボ語等) | |

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/nigeria/data.html>) (更新日: 2016年11月28日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2010年	13%	13%	13%
初等教育	〃	81%	85%	78%
中等教育	〃	44%	46%	41%
高等教育	2005年	10%	12%	9%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

連邦教育省は、教育政策や教育計画の策定、質のコントロールなどとともに、各州の政策を調整する役割を担っている。連邦教育大臣と各州教育大臣から構成される全国教育委員会は、国の教育政策の方針を決定する。義務教育の実施は、連邦、州、そして地方の各レベル政府が責任を負うが、連邦は主に財政について、州と地方はその実施について責任を負う。後期中等教育及び高等教育は、連邦の所管となっている。

IV 学校体系

(学年暦：9月～翌年7月，又は1月～12月)

1. 就学前教育

就学前教育は，3～5歳児を対象に，ディケア・センターなどで行われる。また，公立初等学校にはプレスクール・センターが付設されている。

2. 義務教育

義務教育は，6～15歳の9年である。

3. 初等教育

初等教育は，6歳入学で6年間，初等学校で行われる。なお，課程の最後に実施されていた，下級中等学校入学のための共通試験（CEE）は，近年廃止された。

4. 中等教育

前期中等教育は，下級中等学校で3年間行われる。修了時には，全国統一の修了試験が課せられ，合格者には，後期中等教育への進学要件となる下級中等教育修了証（JSCE）が与えられる。

後期中等教育は，3年間，普通教育を行う上級中等学校，技術教育を行う技術カレッジで行われる。また，職業訓練を行う職業訓練施設もある。上級中等学校では，修了時に全国統一修了試験が課せられ，合格者には上級中等教育修了証（SSCE）が与えられる。技術カレッジにおいては，全国技術資格（NTC，3年）や全国商業資格（NCC，3年）の課程が提供されている。また，これらの資格取得者を対象に上級全国技術資格（ANTC）や上級全国ビジネス資格（ANBC）（いずれも1年）といった中等後資格が用意されている。職業訓練施設では，3年以下の全国職業資格などが提供されている。

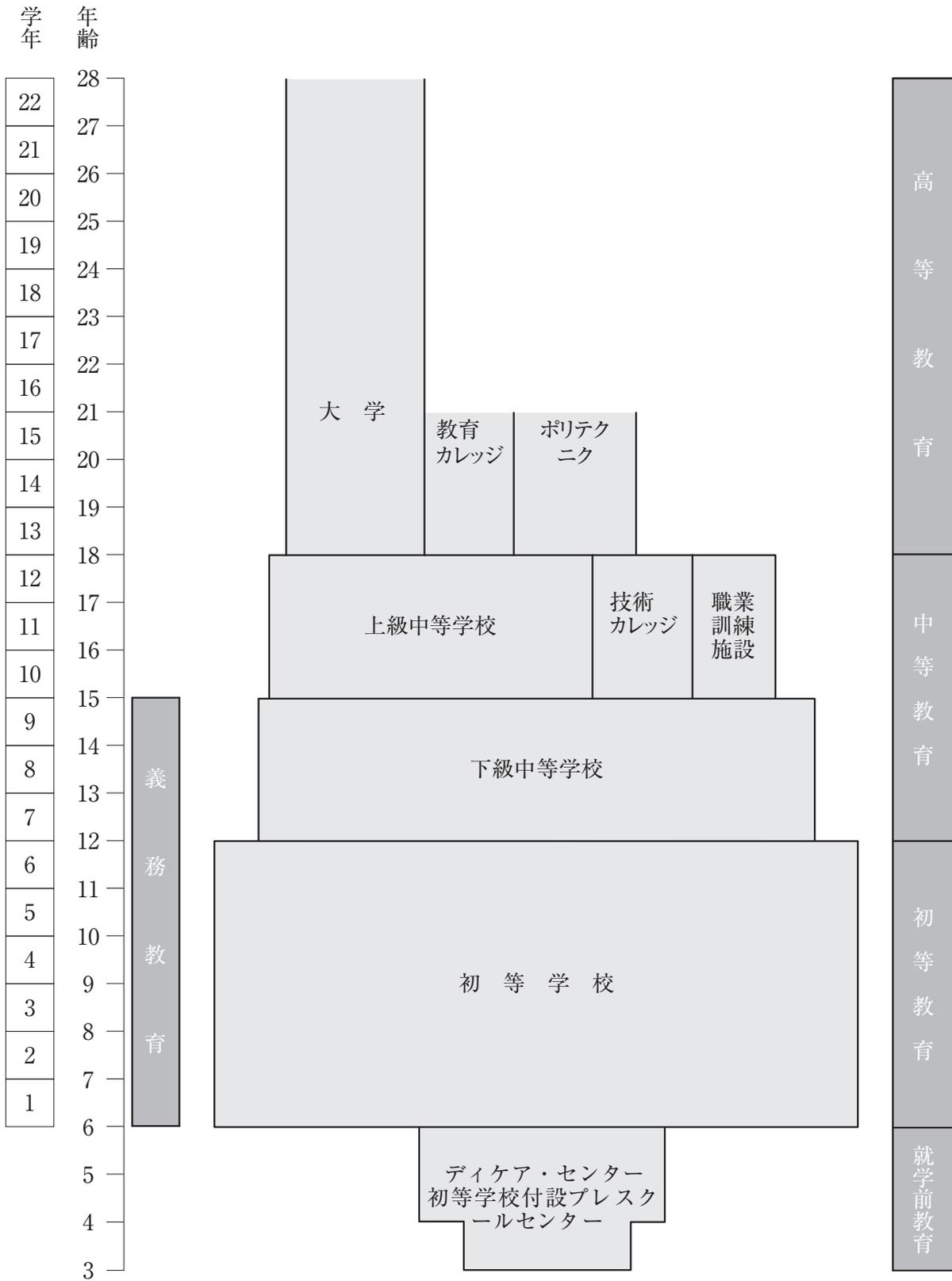
5. 高等教育

高等教育は，大学，ポリテクニク，教員養成カレッジなどで行われる。大学には，4～6年の学士課程，1～2年の修士課程，3年の博士課程が置かれている。1年間のMPhil（研究修士）の課程も提供されている。学士号取得者を対象とする学卒ディプロマ（1年）もある。ポリテクニクでは準学位レベルの全国（革新）ディプロマや高等全国ディプロマ（いずれも2年），さらに，修士課程につながる専門ディプロマ（1又は1.5年）の課程が設けられている。教育カレッジではナイジェリア教育資格（3年）が得られる。

《参考資料》

- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.gov.au/Cep/Africa/Nigeria/Pages/default.aspx>) (2016年7月6日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

